

ベトナム第14期国会第6回会議

中川 良一

ベトナム第14期国会第6回会議は約1カ月にわたり開催され、昨年11月21日に閉会しました。注目すべき事項は次のとおりです。

(1) 新国家主席の決定

クアン国家主席死去に伴い空席となっていました。グエン・フー・チョン共産党書記が新国家主席として兼任することが決定されました。

(2) TPP11

CPTPP (Comprehensive and Progressive Agreement for Trans-Pacific Partnership = 包括的および先進的環太平洋パートナーシップ協定) の批准決議が採択されました。

【 議決の結果 】

KẾT QUẢ BIỂU QUYẾT		
THỜI GIAN	0:00	
THAM GIA	469	96.70%
TÁN THÀNH	469	96.70%
KHÔNG TÁN THÀNH	0	0.00%
KHÔNG BIỂU QUYẾT	0	0.00%

参加者数(国会代表者)	469名	96.7%
賛成数	469名	96.7%
反対数	0名	0%
棄権数	0名	0%

ベトナム、ブルネイ、チリ、マレーシア、ペルーの5カ国では、CPTPP 協定批准に関連する国内手続きを進めていましたが、本ベトナム国会では、大多数の国会議員によりCPTPP 協定批准について可決されました。同批准決議では、サンチアゴで署名した2018年3月8日付CPTPP 批准に関する多国間協定の内容がすべて適用されることとなります。ベトナム政府は責任を持って関係各機関、中央省庁、地方行政が同CPTPP 協定を円滑に実施できるよう指導を進めていくと発表しています。

(3) 9法案の可決と、6法案に対する意見交換が行われました。

<可決法案>

- ①汚職防止法 ②人民公安法 ③特赦法
④大学法の部分的改正補足法 ⑤飼育法
⑥耕作法 ⑦海上警察法 ⑧国家機密保護法
⑨国家企画に関連する37法規改正補足法

<今後の改正に向け意見交換された6法案>

- ①建築法案 ②税管理法(改正法案)
③公的投資法の一部改正法案 ④刑事判決執行法(改正法案) ⑤ビールやアルコールによる毒害防止法案 ⑥教育法改正法案

(4) 2019年経済社会発展計画の採択
採択された2019年ベトナム経済社会の発展目標は次のようになりました。

<全般的な目標>

- マクロ経済の安定持続、インフレのコントロール、経済の効率化と質の改善、競争力向上、投資経営環境の改善
- 医療、教育、文化、社会保障等の発展、国民生活向上
- 環境保全、防災対策、気候変動への対応と行政改革、公務員の再編と汚職防止

<経済指標(2019年)>

- GDP伸び率6.6~6.8%
- 消費物価指数(CPI)の上昇率4%程度
- 輸出高の増加率7~8%
- 貿易赤字を3%以下に抑制
- 失業率4%以下
- 労働人口に占める職業訓練経験者の比率を60~62%へ上昇
- 医療保険加入者を人口比率88.1%へ上昇
- 稼働中工業団地の89%が排水処理施設を稼働させる

当国会で可決されたTPP11そして2019年経済社会発展計画等により、近年中米経済戦争による影響から、多くの外資企業が生産拠点を中国からベトナムにシフトする現象が起こっていますが、本年はさらに加速する事が予測されます。